

資金繰り表

[平成 年 月 日作成]

お名前:

この書類は、お客さまのご商売の状況の確認に活用させていただきます。お手数ですが、可能(この書類に代わる資料を作成されていれば、そちらをご提出いただいてもかまいません。)。なお、この書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。

【手順①】
確定している分、過去の実績や季節性等を考慮し、「予測売上高」を記入します。参考として前年の同月の売上高と比較をしながら記入をします。

		[実績] 8 月	[予定] 9 月	[予定] 10 月	[予定] 11 月	
売上高		47,981	57,000	45,000	46,000	
(参考) 前年同月の売上高		35,967	37,905	50,401		
前月繰越金 (A)		39,647	38,468	49,643	38,484	
経常 収支	収 入	現金売上	0	0	0	0
		売掛金回収	40,233	51,000	43,200	33,300
		受取手形入金・割引	6,000	4,100	4,400	5,000
	計 (B)		46,233	55,100	47,600	38,300
	支 出	現金仕入	0	0	0	0
		買掛金支払	5,321	5,584	5,000	5,000
		手形決済	11,491	21,941	21,459	12,542
		外注加工費	13,800	14,400	15,000	15,000
		人件費	8,500	8,500	8,500	8,500
	諸経費	6,500	6,500	6,500	6,500	
計 (C)		45,612	56,925	56,459	46,042	
差引過不足 (B)-(C)=(D)		621	△ 1,825	△ 8,859	△ 7,742	
財務 収支	収 入	借入金(当公庫)	0	15,000	0	0
		借入金	0	0	0	0
	支 出	借入金返済(短期)	0	0	0	0
		借入金返済(長期)	2,000	2,000	2,300	2,300
	財務収支計 (E)		△ 2,000	13,000	△ 2,300	△ 2,300
翌月繰越金 (A)+(D)+(E)=(F)		38,468	49,643	38,484	28,442	

【手順②】
「決算書」、「試算表」、「総勘定元帳」等を確認して、期首の残高を記入します。個人のお客さまの場合は、期首の預金通帳の残高等を記入します。

【手順③】
前月の実績の金額を記入していただき、それ以降の予測売上に対する予測回収金額を月次単位で記入します。

【手順④】
前月の実績の金額を記入していただき、それ以降の予測仕入、外注費等の予測支出金額を月次で記入します。

【手順⑤】
返済予定表等から借入予定金額、支払予定金額を記入します。新規で借入する予定分の支払金額についても記入します。

(公庫処理欄)

Blank box for public fund processing.